

平成 26 年度

鹿児島県大島郡宇検村一円地内

平成 26 年度 宇検村橋梁長寿命化修繕計画

公 表 資 料

平成 27 年 3 月

(令和 7 年 11 月更新)

宇 檢 村 役 場 建 設 課

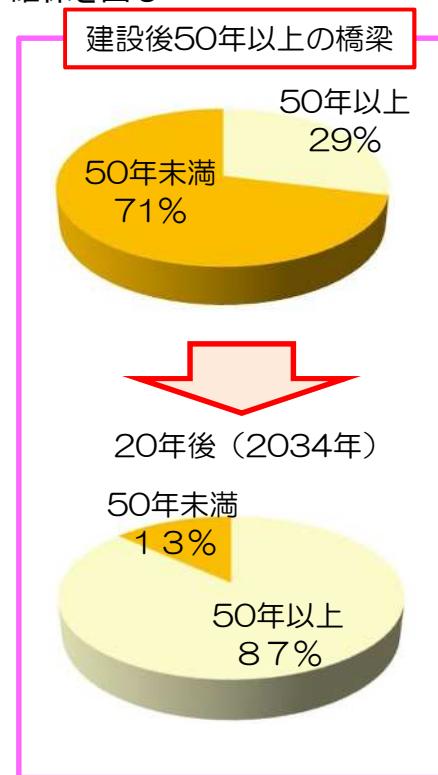
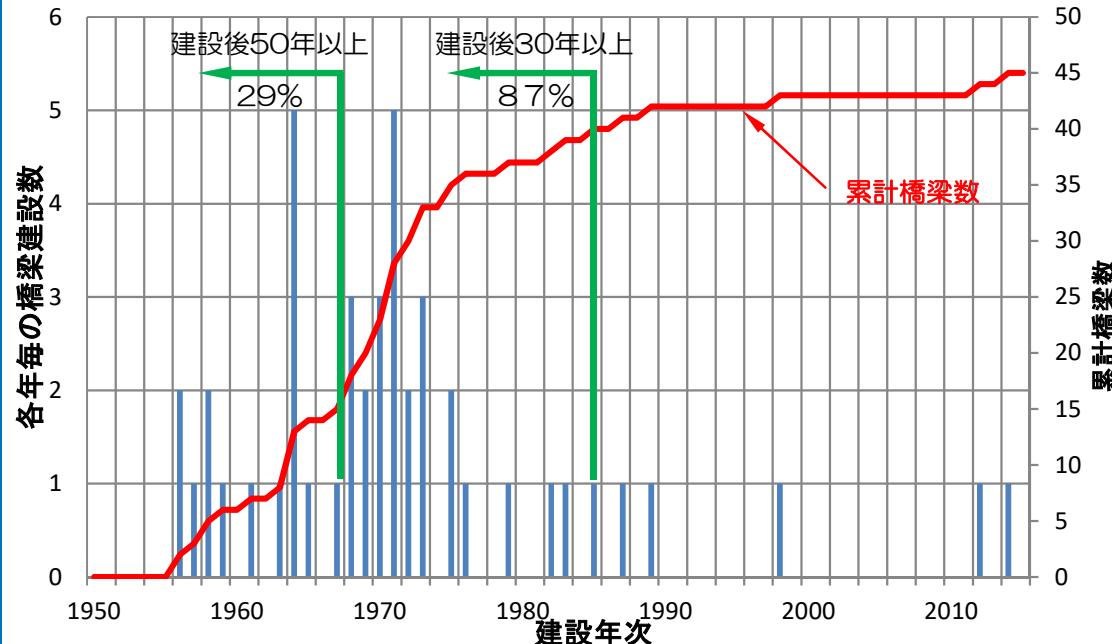
宇検村 橋梁長寿命化修繕計画

1 橋梁長寿命化修繕計画の背景と目的

宇検村が管理する橋梁は2014年度現在で45橋あります。このうち建設後50年を経過する橋梁は全体の29%程度を占め、20年度の2034年には91%程度に増加します。これらの橋梁の急速な老朽化が進むことにより、修繕・架け替えに要する費用が増大することが予想されます。

そこで、これまでの損傷が大きくなつてからの修繕や橋の架け替えという従来の事後保全型から、損傷が少ない段階で修繕を行い橋梁の延命化を図る**予防保全型**への転換を図ります。

これらを踏まえ宇検村では、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図るために、橋梁長寿命化計画を策定します。



2 橋梁長寿命化修繕計画の取り組み方針

【基本方針】

事後保全型の修繕から予防保全型の修繕へ政策転換を図り、より効果的で経済的な施設の維持管理を目指した維持管理計画を策定を行います。

維持管理として、『橋梁長寿命化計画』～『対策実施』～『橋梁点検』～『事後評価(計画見直し)』というPDCAのサイクルで橋梁マネジメントシステムの運用を行います。

【橋梁点検】

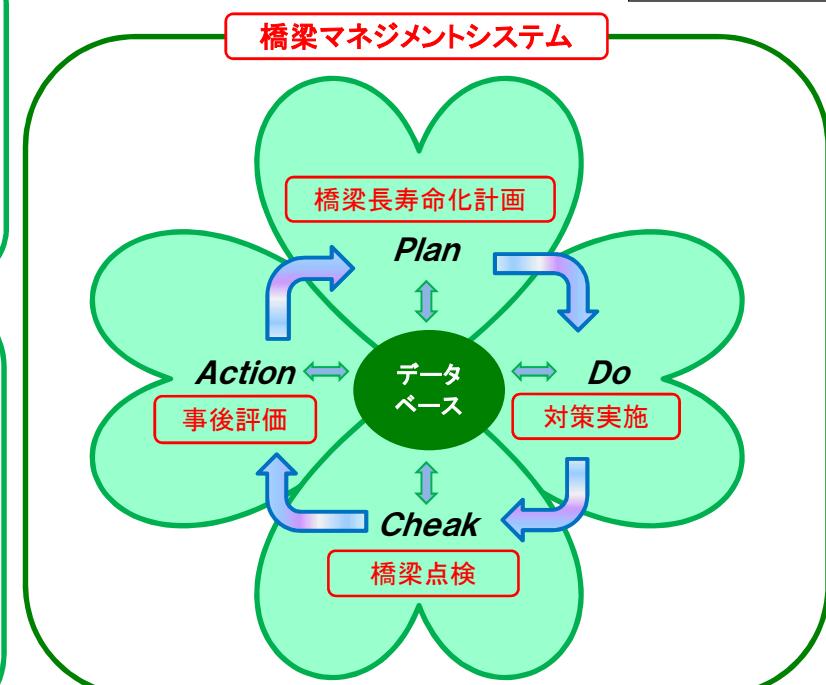
日常点検(パトロール)、定期点検(5年サイクルで近接目視)、異常時点検を行い、橋梁の損傷を早期に発見するとともに、健全度の把握を行います。日常点検においては、**橋面の変状点検**と共に、橋梁の清掃を実施し、劣化を未然に防止することで、予防保全に努めます。



排水部の土砂詰り
排水部の清掃

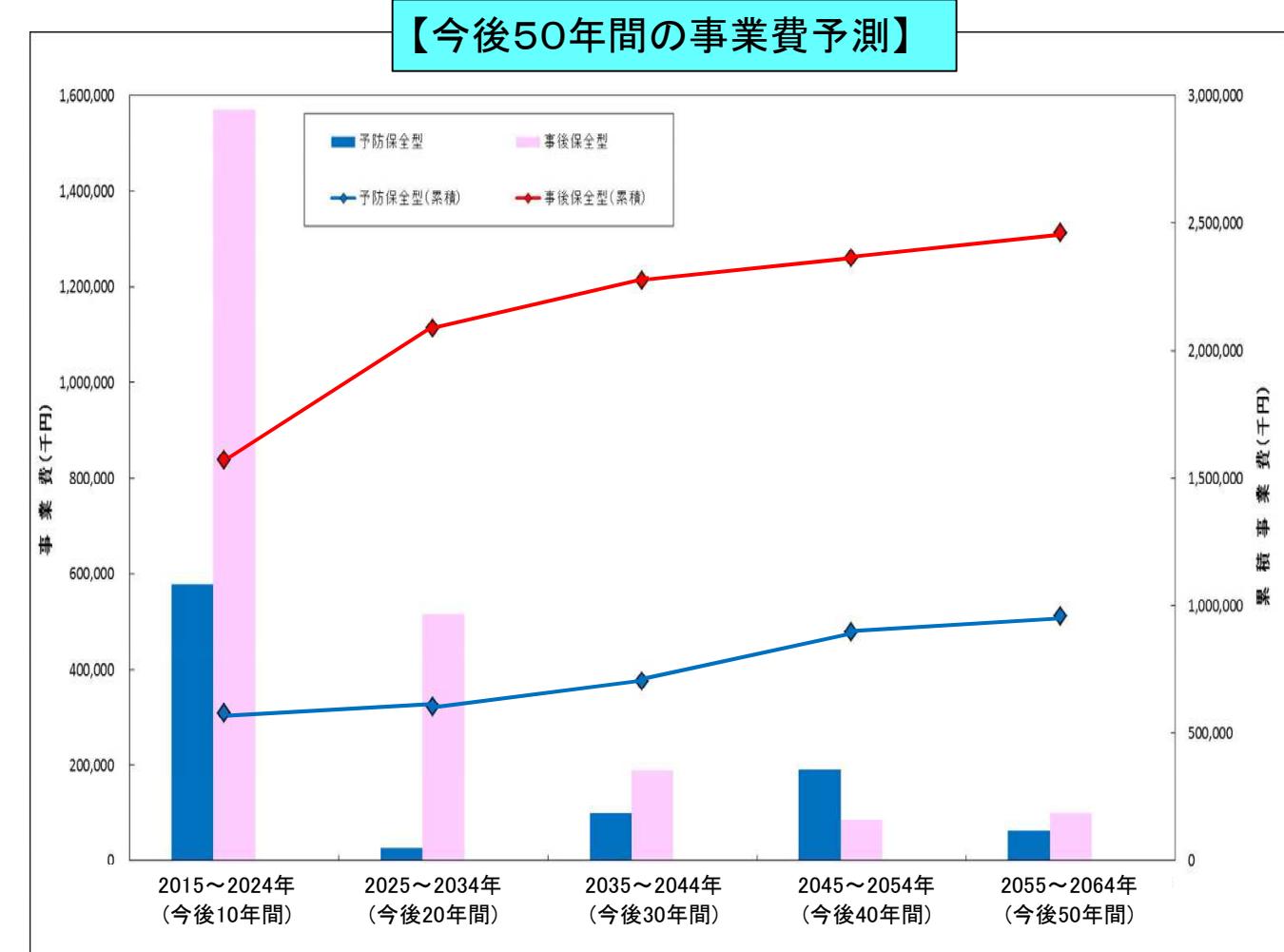


土砂撤去⇒排水機能の改善



3 橋梁長寿命化修繕計画の効果

長寿命化修繕計画を策定する橋梁について、今後50年間(2015～2064)の事業費を試算し比較すると、従来の事後保全型(約25億円)に対して、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型(約10億円)とすることで、約60%(約15億円)のコスト縮減が見込まれます。



4 意見を頂いた学識経験者、および計画策定部署

宇検村橋梁長寿命化修繕計画の策定においては、以下の学識経験者のご意見・ご助言を頂いております。

鹿児島大学大学院 理工学研究科 海洋土木工学専攻	武若 耕司 教授
鹿児島大学大学院 理工学研究科 海洋土木工学専攻	山口 明伸 教授

《計画策定部署》

宇検村役場 建設経済課
〒894-3392 鹿児島県大島郡宇検村湯湾915
TEL:0997-67-2211
FAX:0997-67-2262

個別施設計画

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

(当面10年間)

令和7年11月時点

橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	総幅員	橋長15m以上	橋梁種類	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検年次	対策費用(千円)			対策年度(○:修繕、□:更新、△:設計、◊:点検)										
											修繕費	設計費	点検費	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
仁淀橋	村道	芦検今里線	9.2	10.5			1985	40	R6	I			750	◊		◊							◊	
下田橋	村道	須古石良線	63	5.0	○		1979	46	R5	II			750			◊				◊				
朝戸川橋	村道	古櫛川尻原線	2.78	3.0			2025	0	-	-	3,200	3,000	50	◊	△	○	○(更新)					◊		
当烟橋	村道	下朝戸上大久保線	7.7	4.7			1975	50	R3	II			750	◊					◊				◊	
新入橋	村道	下朝戸上大久保線	7.8	6.5			1975	50	R3	I			750	◊				◊					◊	
川田橋	村道	村内川田線	10.65	4.0			1976	49	R4	II			750		◊				◊					
第2田検橋	村道	田検名音線	7.45	3.6			1967	58	R6	I	5,000	3,000	50	◊△	○	◊								◊
八興橋	村道	田検名音線	9.6	3.6			1998	27	R5	I			750			◊				◊				◊
田検橋	村道	田検名音線	12.62	2.1			1964	61	R4	II			750		◊				◊					
芦検橋	村道	芦検1号線	5	3.5			1964	61	R3	II			750	◊				◊					◊	
稔橋	村道	生勝1号線	7.45	4.8			2020	5	R3	I	9,900	4,433	750	◊				◊					◊	
奄美橋	村道	湯湾6号線	7.44	4.0			1958	67	R4	II			750		◊				◊					
伯国橋	村道	湯湾8号線	7	2.8			1956	69	R5	III	3,100	3,000	750		◊△	○	◊							
山木橋	村道	湯湾9号線	10.3	2.6			1963	62	R5	III	3,500	3,250	750	△	○	◊	○	◊					◊	
脇橋	村道	宇検1号線	2.5	4.6			1970	55	R3	II			750	◊				◊					◊	
宇検大川橋	村道	宇検1号線	10.1	4.3			1968	57	R3	II			750	◊				◊						
南郷橋	村道	宇検3号線	7.6	4.7			1973	52	R3	III	10,000	4,576	750	◊	○	◊	○							
上石良橋	村道	石良1号線	3.13	3.0			1983	42	R6	I	2,000	3,000	50	◊			◊△						◊	
日置橋	村道	芦検大良線	15.97	4.6	○		1989	36	R4	II			750		◊				◊					
穂波橋	村道	芦検大良線	25.3	4.3	○		1961	64	R3	I	57,556	11,540	750	◊				◊						
石良橋	村道	石良3号線	3.5	6.0			1956	69	R4	II			750		◊				◊					
昭明橋	村道	田検昭明線	5	4.1			1964	61	R6	I	2,500	3,000	50	◊△	○	◊							◊	
新小勝橋	村道	新小勝大畠線	15	7.4	○		1969	56	R3	II			5,541	750	◊				◊					
湯湾橋	村道	湯湾中央線	6.5	7.0			1957	68	R2	III	8,700	4,000	50	◊△	○	◊								
カエダ橋	村道	奄美中央線	16.4	5.4	○		1971	54	R3	II			4,329	750	◊				◊					
第2大石垣橋	村道	奄美中央線	24.4	5.3	○		1971	54	R3	II			750	◊				◊						
八木橋	村道	石良油井線	20	4.2	○		1965	60	R3	I	29,280	3,800	750	◊				◊						
能川橋	村道	奄美中央線	7	4.6			1959	66	R4	II			750		◊				◊					
大石垣橋	村道	奄美中央線	12.4	5.4			1971	54	R3	II			750	◊				◊						
赤土山橋	村道	奄美中央線	14.4	5.2			1971	54	R3	II			750	◊				◊						
第2浜田橋	村道	須古石良線	7.6	3.6			1972	53	R5	III	6,100	3,000	750	△	◊	○			◊					
屋鈍橋	村道	屋鈍曾津高崎線	7.5	4.1			2014	11	R5	I			750		◊				◊					
中の橋	村道	阿室西古見線	8.1	4.5			2012	13	R5	I			750		◊				◊					
名柄大川橋	村道	名柄1号線	11	4.7			1973	52	R4	II			750		◊			◊						
小勝橋	村道	石良油井線	10.6	4.3			1969	56	R4	I	20,020	5,205	750	○	◊			◊						
上中川橋	村道	名柄2号線	2.6	3.4			1968	57	R4	I			750		◊			◊						
部連中央橋	村道	部連1号線	8	4.7			1972	53	R4	II			3,711	750	◊				◊					
溝里橋	村道	部連2号線	4.7	3.8			1970	55	R5	II			750			◊				◊				
上溝里橋	村道	部連2号線	4.6	1.5			1970	55	R5	II			750			◊				◊				
上の橋	村道	阿室3号線	8.6	4.3			1982	43	R4	I			750		◊			◊						
部連橋	村道	部連4号線	5.5	4.0			1987	38	R4	I			750		◊			◊						
赤土山橋	村道	赤土山線	7.4	3.9			1971	54	R4	II			750		◊			◊						
山田橋	村道	平田大湊線	3.6	7.4			1968	57	R4	II			750		◊			◊						
大湊橋	村道	平田大湊線	6.1	4.1			2020	5	R5	I	36,368	5,600	750			◊				◊				
中央橋	村道	部連6号線	13.5	5.0			1964	61	R5	I	51,096	5,564	750			◊				◊				

◎対策の基本的な方針

1. 宇検村は、平成26年度策定橋梁長寿命化修繕計画に基づいて、ライフサイクルコストの縮減に取り組むとともに、新技術を活用することで、点検・修繕時に要する費用の縮減に取り組みます。

また施設の集約化・撤去の検討を積極的に行い、費用の縮減を目指します。

2. 橋梁の集約化・撤去

損傷が激しい橋梁については、迂回路の有無、利用状況等を考慮し、地域及び利用者の意見を踏まえながら令和7年度までに1橋程度の集約化・撤去を検討し、費用縮減を目指します。

3. 新技術の活用

宇検村の管理橋について、費用縮減や品質確保および工期短縮の可能性が高いとされ、新技術情報システム(NETIS)に登録された新技術等を積極的に活用することを目指します。

今後5年で、管理する橋梁のうち3橋で新技術の活用を目指します。

4. 費用縮減

橋梁の集約化・撤去に伴い、集約化の対象となる橋梁の修繕及び定期点検にかかる費用として、令和7年度までに3百万円の費用縮減を目指します。

◎長寿命化計画による効果

1. 長寿命化計画を策定する45橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型(更新型)が約25億円に対し、長寿命化の実施による予防保全型が約10億円となり、コスト縮減効果は約15億円となります。

2. また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保されます。

◎対策の基本的な方針

1. 宇検村は、平成26年度策定橋梁長寿命化修繕計画に基づいて、ライフサイクルコストの縮減に取り組むとともに、新技術を活用することで、点検・修繕時に要する費用の縮減に取り組みます。
また施設の集約化・撤去の検討を積極的に行い、費用の縮減を目指します。

2. 橋梁の集約化・撤去

損傷が激しい橋梁については、迂回路の有無、利用状況等を考慮し、地域及び利用者の意見を踏まえながら令和10年度までに1橋程度の集約化・撤去を検討し、費用縮減を目指します。

3. 新技術の活用

宇検村の管理橋について、費用縮減や品質確保および工期短縮の可能性が高いとされ、新技術情報システム(NETIS)に登録された新技術等を積極的に活用することを目標とします。
今後5年で、管理する橋梁のうち3橋で新技術を活用し3百万円の費用縮減を目指します。

4. 費用縮減

橋梁の集約化・撤去に伴い、集約化の対象となる橋梁の修繕及び定期点検にかかる費用として、令和10年度までに3百万円の費用縮減を目指します。

◎長寿命化計画による効果

1. 長寿命化計画を策定する45橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型(更新型)が約25億円に対し、長寿命化の実施による予防保全型が約10億円となり、コスト縮減効果は約15億円となります。

2. また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保されます。

【今後50年間の事業費予測】

